

西河技術経営塾研究科前期 講義録 TA17

作成：瀧川 淳

**日時**：平成 30 年（2018 年） 8 月 6 日（月）午後 3 時 00 分 ～ 午後 3 時 45 分

**場所**：アーネスト育成財団内会議室（渋谷区代々木 1-57-2 ドルミ代々木 704 号）

**講師**：小平和一郎

**研究生**：瀧川 淳

**講義名**：(TA17) <sup>1</sup>「研究課題論文について」

## 講義内容

### 1. 概要

第 17 回目 (TA17) の講義 (研修) を行った。内容は以下の通り。

- ・研究課題論文について論点整理

### 2. 小平からの要望とフィードバック

#### (1) 要望

瀧川の問題意識や研究テーマは、事業開発における「どうすれば顧客価値を見出しているか」のプロセスの整理である。「シーズ・ニーズ」「需要表現」「SECI モデル」「ユーザーエクスペリエンス (UX)」などと比較しながら、瀧川の事例ではオリジナリティのある表現や整理をして欲しい。

#### (2) フィードバック

瀧川なりの視点や問題意識について、ビジネス当事者らしい着眼点で研究に値する箇所が出て来た。そのいずれかに絞れば論文のテーマとして十分である。ここで、再度以下のような文献に当たって欲しい。

『知識創造の経営 日本企業のエピステモロジー』（日本経済新聞社）、『イノベーションの本質』（日経 BP 社）、『イノベーション実践理論』（白桃書房）『アジャイル開発とスクラム顧客・技術・経営をつなぐ協調的ソフトウェア開発マネジメント』（翔泳社）

### 3. 次回までの宿題

#### (1) 上記研究課題について引き続き推敲（論文スタイル）

### 4. 次回日程

(1) 次回日程 2018 年 8 月 25 日（土）午前 11 時

#### (2) 参考資料

『戦略的ブランド・マネジメント 第 3 版』（2010 年）『戦略的ブランド・マネジメント』（2004 年）、ケビン・レーン ケラー著 東急エージェンシー

『コトラーのマーケティング 4.0 スマートフォン時代の究極法則』（朝日新聞出版、2017 年）

『BtoB 事業のための成分ブランディング - 製品開発と組織購買への応用』（余田拓郎、中央経済社、2016）

『エンジニアリング・ブランドのすすめ』（小平和一郎、日刊工業新聞社、2018）

以 上

---

<sup>1</sup>（注）TA01：TA とは、Takigawa のこと。01 は、1 回目。第 2 回は、TA02 となる。